

福井県感染症発生動向調査速報

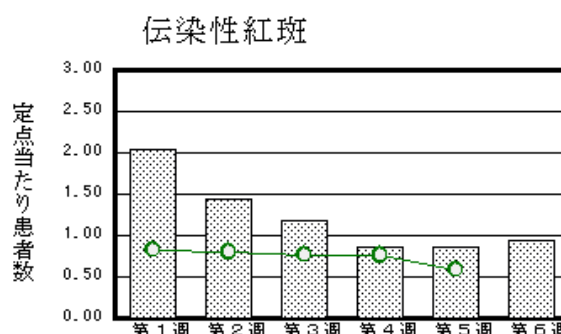
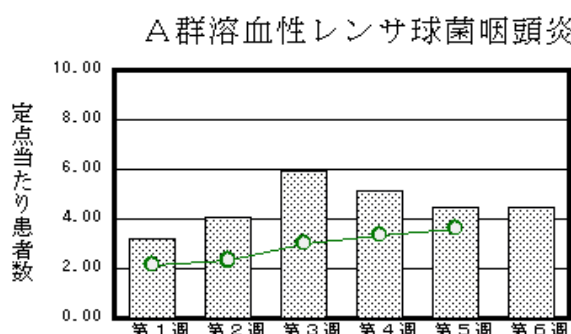
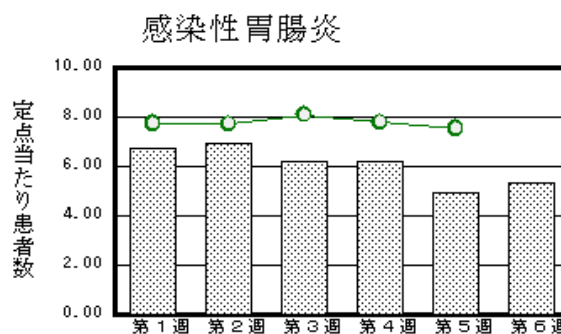
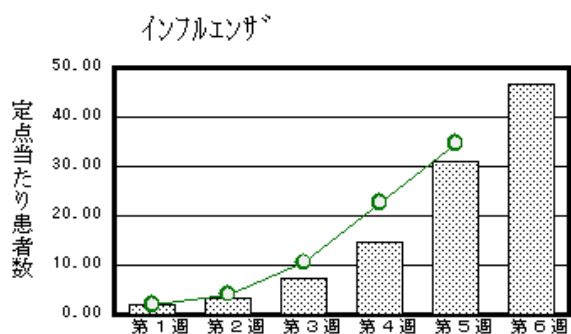
<<平成28年>>

<週報> 第6週 (平成28年2月8日～2月14日)
 <月報> 1月 (平成28年1月1日～1月31日)

発行日：平成28年2月17日
 発行：福井県健康福祉部健康増進課
 福井県衛生環境研究センター
 kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①インフルエンザ1,494名(46.69名) ②感染性胃腸炎117名(5.32名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎98名(4.45名) ④伝染性紅斑21名(0.95名) ⑤水痘10名(0.45名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①インフルエンザ(1,494名) ②感染性胃腸炎(117名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(98名) ④伝染性紅斑(21名) ⑤水痘(10名)
- 【インフルエンザ】報告数は1,494名です。定点当たり報告数は増加しました(31.00名→46.69名)。地域別にみると、奥越地区59.67名、二州地区56.00名、福井地区51.73名、坂井地区43.33名、丹南地区37.38名、若狭地区31.00名の順となっています。
- 【感染性胃腸炎】報告数は117名です。定点当たりの報告数は増加しました(4.91名→5.32名)。地域別にみると、福井地区8.00名、丹南地区5.20名、二州地区4.67名、坂井地区3.67名、奥越地区3.00名、若狭地区2.00名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は98名です。定点当たり報告数の増減はありませんでした(4.45名→4.45名)。地域別にみると、奥越地区6.50名、福井地区5.71名、坂井地区5.67名、丹南地区4.40名、二州地区1.67名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【伝染性紅斑】報告数は21名です。定点当たり報告数は増加しました(0.86名→0.95名)。地域別にみると、坂井地区3.33名、福井地区1.00名、二州地区1.00名、丹南地区0.20名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
 ◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2016年第4週号(1月25日～1月31日)要点

発生動向総覧	<第4週>A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第1週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<インフルエンザ> 第4週の定点当たり報告数は22.57と前週の約2倍に増加した
感染症関連情報	◆海外感染症情報 エボラ出血熱終息に向けた状況レポート(更新3)/中東呼吸器症候群コロナウイルス(MERS-CoV)の発生(更新4)/ジカウイルス感染症および神経疾患と新生児奇形の増加に関する初めての国際保健規則(IHR:2005)緊急委員会に基づくWHO声明/WHO事務局長によるジカウイルス感染症に関する緊急委員会の総括/ジカウイルス発生状況についてーバージン諸島(米領)/ワクチン由来ポリオの発生ーラオス ◆その他 ジカウイルス感染症(ジカ熱)のリスクアセスメント
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核2名の報告がありました。
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:アメーバ赤痢1名の報告がありました。

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成28年 第6週 平成28年2月8日(月)～平成28年2月14日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(5週)
インフルエンザ ¹ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ ¹ を除く)	569 51.73	130 43.33	179 59.67	299 37.38	224 56.00	93 31.00	1494 46.69	992 31.00	171570 34.66
小児科 (22)	※1 RSウイルス 感染症	1 0.14			1 0.20	1 0.33		3 0.14	7 0.32	1576 0.50
	咽頭結膜熱	1 0.14	2 0.67	1 0.50	1 0.20	2 0.67	2 1.00	9 0.41	16 0.73	1203 0.38
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	40 5.71	17 5.67	13 6.50	22 4.40	5 1.67	1 0.50	98 4.45	98 4.45	11459 3.63
	感染性胃腸炎	56 8.00	11 3.67	6 3.00	26 5.20	14 4.67	4 2.00	117 5.32	108 4.91	23850 7.55
	水痘	6 0.86		2 1.00		2 0.67		10 0.45	13 0.59	1249 0.40
	手足口病		1 0.33					1 0.05	1 0.05	108 0.03
	伝染性紅斑	7 1.00	10 3.33		1 0.20	3 1.00		21 0.95	19 0.86	1848 0.59
	突発性発しん	4 0.57	1 0.33	2 1.00			1 0.50	8 0.36	11 0.50	1209 0.38
	百日咳									38 0.01
	ヘルパンギー ナ								1 0.05	54 0.02
流行性耳下腺 炎	2 0.29				4 0.80		6 0.27	9 0.41	2365 0.75	
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎									7 0.01
	流行性角結膜 炎		*	*		*	*			490 0.72
基幹 (6)	細菌性髄膜炎						1 1.00	1 0.17		2 0.00
	無菌性髄膜炎								1 0.17	14 0.03
	マイコプラズマ肺 炎	2 1.00						2 0.33	1 0.17	263 0.55
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)									6 0.01
	※2 感染性胃腸 炎(ロタウイルス)									170 0.36
インフルエンザ (入院患者数)	10 5.00				1 1.00		1 1.00	12 2.00	8 1.33	1117 2.40

インフルエンザは、小児科定点+内科定点
細字は定点当たり患者数

*欄には定点はありません

(注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。
※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成28年第6週

平成28年2月8日(月)～平成28年2月14日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	※1 RSウイルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウィ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月	5	～5ヶ月	3											～5ヶ月								
～11ヶ月	13	～11ヶ月		1		4				2				～11ヶ月								
1歳	53	1歳		2	3	11				3				1歳								1
2歳	50	2歳			11	8	1		1	3			1	2歳								
3歳	83	3歳		2	11	10	3		4				2	3歳								1
4歳	106	4歳		1	10	13			3					4歳								
5歳	118	5歳		1	7	10	1		2				2	5歳								
6歳	120	6歳			13	10	2	1	5				1	6歳								
7歳	100	7歳			13	11	1		3					7歳								
8歳	103	8歳			12	4	1							8歳								1
9歳	91	9歳			5	6			2					9歳								
10～14歳	262	10～14歳			9	12	1							10～14歳			1					
15～19歳	40	15～19歳				5								15～19歳								2
20～29歳	37	20歳以上		2	4	13			1					20～29歳								
30～39歳	101													30～39歳					2			1
40～49歳	75													40～49歳								
50～59歳	52													50～59歳								
60～69歳	47													60～69歳								2
70～79歳	31													70歳以上								4
80歳以上	7																					
合 計	1494	合 計	3	9	98	117	10	1	21	8			6	合 計			1		2			12
前期計	992	前期計	7	16	98	108	13	1	19	11		1	9	前期計				1	1			8
当期間/前期	1.51	当期間/前期	0.43	0.56	1	1.08	0.77	1	1.11	0.73	***		0.67	当期間/前期	***	***	***		2	***	***	1.5
増減数	502	増減数	-4	-7		9	-3		2	-3		-1	-3	増減数			1	-1	1			4

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患

***は前期計が“0”のとき

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成28年1月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	2	1	1	2					3	3	2				
坂井	1											0				
奥越	0											1				
丹南	1											1				
二州	1											1				
若狭	0											1				
合計	5	2	1	1	2					3	3	6	19	6		25
前期計	5	1	1	2	2	2	1	1	1	6	4	6	19	4		23
当期間/前期		2	1	0.5	1				***	0.5	0.75		1	1.5	***	1.09
増減数		1		-1		-2	-1	-1		-3	-1			2		2

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	1.00	0.50	0.50	1.00					1.50	1.50	2				
坂井	1											0				
奥越	0											1				
丹南	1											1				
二州	1											1				
若狭	0											1				
合計	5	0.40	0.20	0.20	0.40					0.60	0.60	6	3.17	1.00		4.17
全国1月	973	0.94	1.06	0.27	0.43	0.26	0.19	0.59	0.16	2.06	1.84	474	2.84	0.36	0.02	3.22

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳																
1歳~4歳																
5歳~9歳																
10歳~14歳														2		2
15歳~19歳																
20歳~24歳		1								1						
25歳~29歳		1								1						
30歳~34歳			1		1						2					
35歳~39歳																
40歳~44歳				1						1			1			1
45歳~49歳																
50歳~54歳														1		1
55歳~59歳					1						1					
60歳~64歳																
65歳~69歳																
70歳以上													18	3		21
合計		2	1	1	2					3	3		19	6		25
前期計		1	1	2	2	2	1	1	1	6	4		19	4		23
当期間/前期		2	1	0.5	1				***	0.5	0.75		1	1.5	***	1.09
増減数		1		-1		-2	-1	-1		-3	-1			2		2

***は前期計が"0"のとき